

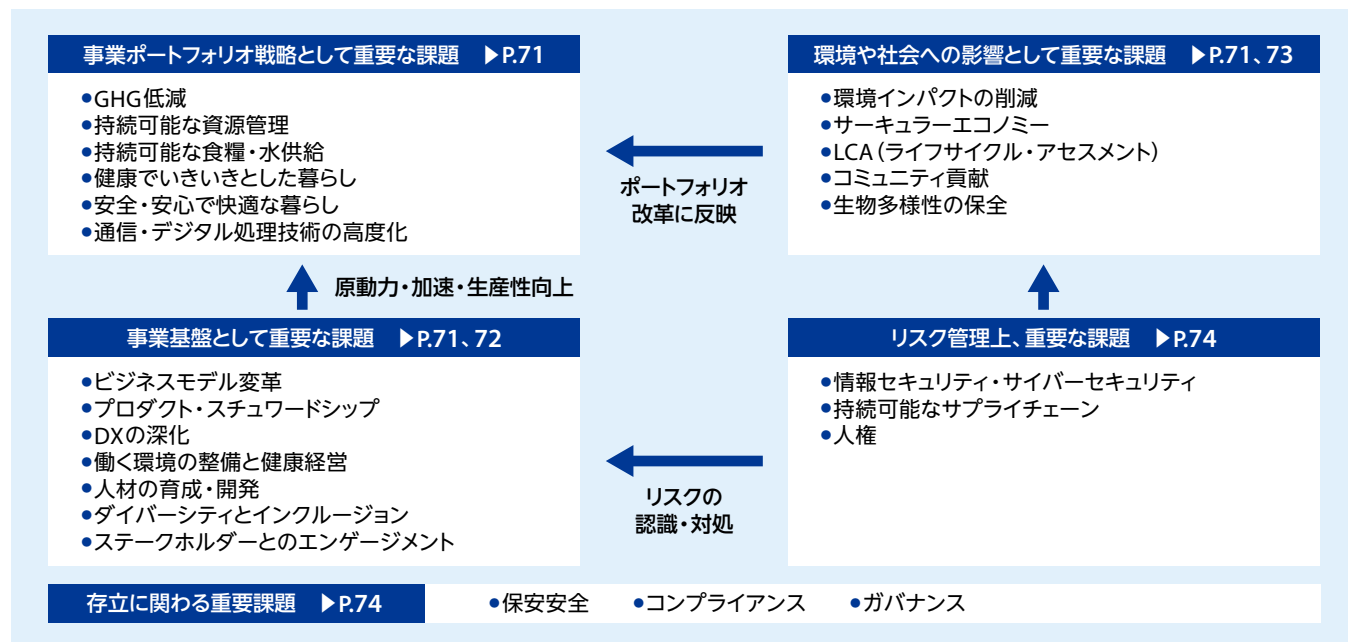
Sustainability

# サステナビリティ推進

三菱ケミカルグループは、サステナビリティを重要な経営テーマと捉え、中期経営計画の策定に際して特定した重要課題（マテリアリティ）に対して設定した目標達成に取り組んでいます。

新経営方針「Forging the future 未来を拓く」のもと、事業基盤のさらなる強化やカーボンニュートラルの実現をはじめとする環境・社会のサステナビリティ向上、ポートフォリオ戦略を支える事業に取り組み、持続的な成長をめざします。

## マテリアリティの一覧 [マテリアリティの特定プロセスと取り組みの方向性](#)

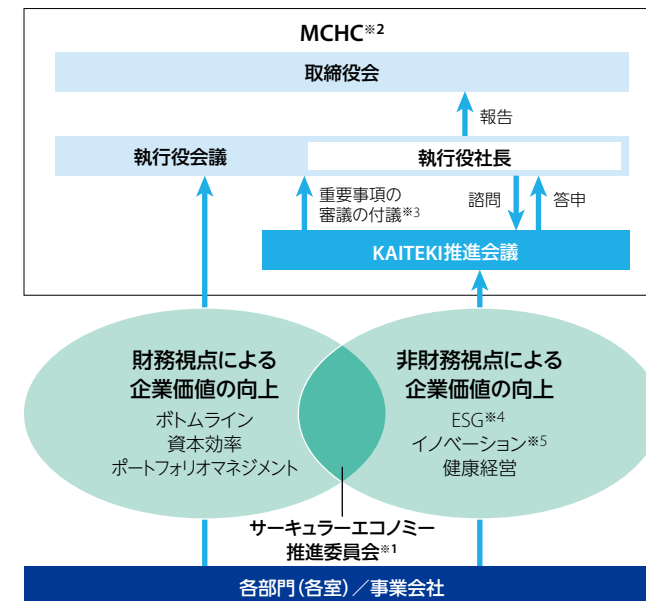


➡ 特定したマテリアリティは取り組みの方向性を示し、その進捗を測る指標 (MOS 指標) と目標を設定 (▶ P.71~74)

## サステナビリティ推進体制

当社グループは、非財務視点による企業価値向上を統括するKAITEKI推進会議を設置し、長期的な企業価値向上に取り組んでいます。また、サーキュラーエコノミー推進委員会<sup>※1</sup>のもと、社会価値と経済価値のクロスオーバーとして、グループ横断的にサーキュラーエコノミーを推進してきました。今後も、サステナビリティに対する取り組みを新経営方針に沿った体制のもと、着実に進めていきます。

## 2021年度のサステナビリティ推進体制



※1 2022年にグリーン・トランスフォーメーション推進委員会に発展  
 ※2 現三菱ケミカルグループ(株)  
 ※3 必要に応じて  
 ※4 G (ガバナンス)は指名委員会等、各委員会が中心  
 ※5 技術の方向付けなど

## KAITEKI 推進会議における議論内容

2021年7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サステナビリティ (MOS) 活動の進捗報告</li> <li>●カーボンニュートラルに向けた検討</li> <li>●KAITEKI健康経営の活動報告</li> <li>●イノベーション (MOT) 活動の進捗報告</li> </ul>
2022年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サステナビリティ情報開示の報告</li> <li>●MOS、人・働き方の活動報告</li> </ul>